

五十嵐ゆうこの米國小売業最新レポート

2022年6月24日

Grocery Outlet opens first store in Maryland (Grocery Outlet がメリーランド州に初出店)

カリフォルニア州エメリービル市を拠点にフランチャイズ形式の店舗展開をしている Grocery Outlet は、2022年6月16日にメリーランド州のヘーガーズタウンで新店舗をオープンしました。

カリフォルニア州、ワシントン州、オレゴン州、ペンシルバニア州、アイダホ州、ネバダ州、ニュージャージー州、そして今回のメリーランド州への出店と続き、同チェーンが展開する店舗は8つの州で合計424か所となりました。



この新店舗でグランドオープン記念の一環として、7月14日までに来店したお客様は1,000ドル分の商品券が当たるチャンスに応募することができます。

その他の当選賞品として50ドル分の商品券も20枚含まれています。オープン当日のテープカット・セレモニーに参加した最初の100人のお客様全員に最低5ドル最高250ドルの商品と交換できるサプライズ・ギフトカードが贈られました。

「日々の節約のために、高品質の食料品を大幅値引きすることを目標として、このメリーランド州ヘーガーズタウンのコミュニティに出店し、人々の暮らしを

豊かにするパートナーとなれることを我々はとても喜んでおります。食料品をオププライスで提供する Grocery Outlet とのパートナーシップは、地域に新しい雇用を創出しました。そして何よりも重要な事は、この出店によって地域社会に恩返しができることです。」と Grocery Outlet の独立オーナーのジュラルドとその妻エビリン・エルドレッド両名は述べました。

エルドレッド夫妻はグランドオープンの記念で、地元ホームレスに食事の無償提供を行うホープ・センターとライフハウス教会にそれぞれ 1,000 ドルの寄付を行いました。



自らを『エクストリーム・バリュー・リテラー（究極の価値を提供する小売業）』と称する Grocery Outlet は、ブランド商品の大幅な値引きをセールスポイントにしており、平均的な価格は従来の食料品店よりも 4 割以上、大手ディスカウントショップよりも 2 割以上低い価格設定になっていると述べています。

各店舗は地域の独立したオーナー経営者によって運営されているので、提供する商品も消費者の好みに対応することができます。

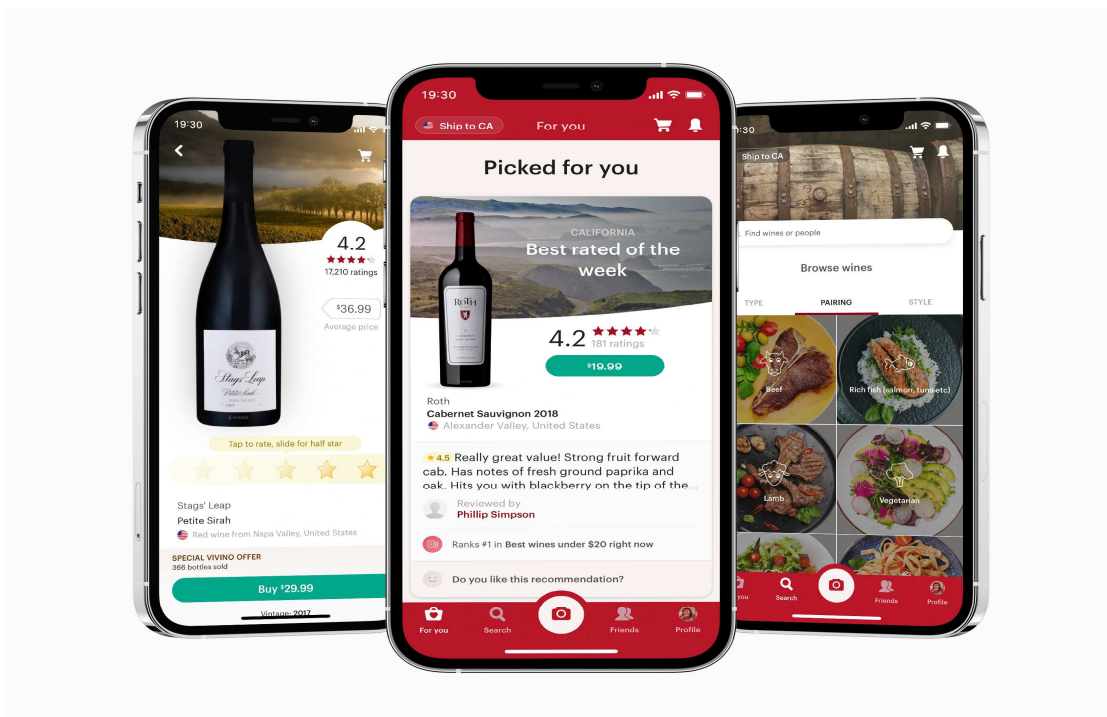
低価格実現の秘訣は、余剰在庫や規格外商品を何千ものサプライヤーから直接調達するソーシングモデルによって実現されています。

その中には『**WOW！（感激の声をあげる程、素晴らしい）**』と言う価格の商品もあり、まさに『お宝探し』のようなショッピング体験が可能です。

Grocery Outlet は 2021 年度に 36 店舗が新規オープンし、ニュージャージー州にも昨年新しく出店して 415 店舗となりました。

2022 年度第一四半期までには 4 店舗を新規にオープンし、1 店舗を閉鎖し、合計店舗数は 418 か所です。

Grocery Outlet の CEO エリック・リンドバーグ氏は、第 1 四半期の業績に関する会議で「東部での事業拡大に伴い、大西洋中部で約 10 店舗を含む年間 28 新店舗をオープンする計画を早急に進めています。」と語りました。



日本から戻った直後、自宅の食料品がほぼ空になっていたのも、数日間は購入に明け暮れました。

食料品の価格ですが、数か月前と比較すると肉の価格は少し安定してきましたが、日常的に消費するパスタやパンや油、そして米の価格が値上がりしていました。

そこで、強い味方となるのがディスカウントストアです。

プライベートブランド化することによってナショナルブランドより低価格で日用品を提供する Walmart や Aldi と比較した際、Grocery Outlet は名の知れたメーカーの商品が大きく値引きされています。

賞味期限切れまでの日数が近いので値下げされている商品もありますが、必ずしもすべてがそうではありません。

規格外のサイズやデザイン変更などの理由で価格を下げている商品も多々あります。

多くの消費者は、まさしく『お宝探し』的な感覚でショッピングをしています。

賞味期限も気になる場所ですが、すぐに使用するならば、安く購入出来る方が、もちろん良いと考える消費者は増えています。

私のレポート#104 で紹介した賞味期限に近くても、美味しく食べることが出来る商品を低価格で購入できるアプリ“ToGoodToGo”やスーパーマーケット・チェーンの垣根を越えて廃棄前の食品を半額以下で販売するアプリ“FlashFood”の利用が急成長しています。

その背景にはインフレによる食品の高騰が影響しています。しかし、Grocery Outlet が注目されている理由は食の高騰が原因だけではありません。

店舗数の著しい拡大は、パンデミックやインフレが起こる以前から既に始まっていた。

Grocery Outlet では、本格的イタリアン・パスタのメーカーの De CeCCo (ディ・チェコ)や良質なオリーブオイルが値引き販売されていて、私が Grocery Outlet に通う元々のきっかけはそれらの商品が目当てでした。

又、ワインの種類が豊富な点も魅力的です。

私は日本語でも無料でダウンロードが可能で、見たこともないワインの価格や評価を知ることができる専用アプリ“Vivino”を使用して、ラベルを撮影しワインを購入するようにしています。

先日、Grocery Outlet で通常小売価格が\$50 以上のワインが、なんと \$19 で販売されていたので、思わず2本も買ってしまいました。

Grocery Outlet は自らを『食品業界の TJ Maxx(ハイブランドのアパレル商品を販売するアウトレット)である』と称しています。

近い将来、現在の Walmart を超える 4800 店舗を展開するという目標をもつ業態ですので、今後も注目に値します。

